

第9回柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日時

令和2年7月21日（火）10時30分から11時30分まで

2. 場所

TV会議

3. 出席者

- (1) 国：内閣府、原子力規制庁、経済産業省、海上保安庁、陸上自衛隊
- (2) 自治体等：新潟県、柏崎市、刈羽村、長岡市、小千谷市、見附市、燕市、上越市、出雲崎町、十日町市、東京電力ホールディングス株式会社

4. 議事

- (1) 感染症流行下での原子力災害時における防護措置について
- (2) 令和元年度新潟県原子力防災訓練及び令和2年度新潟県原子力防災訓練について
- (3) 避難車両の手配について
- (4) 安定ヨウ素剤について
- (5) その他

5. 議事概要

- (1) 感染症流行下での原子力災害時における防護措置について
 - 内閣府より、本年6月2日に内閣府が示した「新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた感染症の流行下での原子力災害時における基本的な考え方について」の説明を行い、今後、柏崎刈羽地域の緊急時対応の策定に向けて、感染予防策等の具体化を検討していくことを確認した。
- (2) 令和元年度新潟県原子力防災訓練及び令和2年度新潟県原子力防災訓練について
 - 新潟県より、令和元年度に実施した原子力防災訓練の内容及び令和2年度の原子力防災訓練の実施計画が説明され、関係機関へ協力を求めた。
- (3) 避難車両の手配について
 - 東京電力ホールディングス株式会社より、第8回作業部会にて電力事業者として最大限の協力をするとの表明後、本年4月28日の内閣府からの具体的な要請に基づき、PAZ内の社会福祉施設における避難行動要支援者等の避難に必要な車両・要員の確保を行うこと及び令和2年度新潟県原子力防災訓練へ参加することが報告された。
- (4) 安定ヨウ素剤について
 - 新潟県より、PAZにおける安定ヨウ素剤の事前配布の現況、UPZ全域の事前配布の要望等について説明があり、その後、内閣府より、UPZ内への安定ヨウ素剤の事前配布の考え方等について説明を行った。
- (5) その他
 - 特になし

以上